

第647回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和5年1月20日（金） 9時00分～11時50分
開催場所 福崎町立高岡小学校 会議室
出席委員 高橋渉、桑谷祐顕、井奥智子、中田貴子、西村照明
事務局 学校教育課長 大塚謙一、社会教育課長 木ノ本雅佳

1 開会

- 第646回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の署名委員として桑谷委員・西村委員を指名しました。

3 教育長報告

(1) 園・小・中学校（12月から1月上旬の様子）

こども園では、姫学こども園で、コロナ関係は1名のみ、咳、鼻水、発熱による欠席21名でした。サルビアこども園では、コロナ関係で園児24名、職員4名でした。年末年始にコロナ感染した関係者が多く職員はフル回転でした。園で熱があり家庭へ連絡してもつながらない家庭があり、その対応に苦慮しています。福崎幼児園では、コロナ関係では4名、またケガや骨折をした子どもがいました。12月28日は55名、1月4日は6名の保育がありました。高岡幼児園では、職員6名中2名がコロナ感染者になりました。食育指導で給食センターの職員と話しができて良かったとのことでした。八千種幼児園では、コロナ関係で園児・職員に感染があったなか、行事ができることがありがたく、その後に家庭で保護者が子どもを誉めている様子が伝わってきてうれしく思っています。田原幼稚園でもコロナ関係は園児・職員にも感染がありました。年末年始の保育もありました。保護者の価値観が多様で、どうすることが正しいのか悩むときがあります。

小学校では、高岡小では、家庭環境に配慮を要する児童がいます。コロナ感染関係の欠席者にはオンライン授業で対応しました。12月23日から年末にかけて、職員4名がコロナ感染の陽性者でした。福崎小では、体育館にあるマットに飛び降りる遊びをしていたので、指導しました。いじめが2件あったと報告がありました。グラウンドの凸凹を調整してもらいました。業務改善の一環として、タブレットを活用して、紙による印刷物を減らす努力をしています。田原小では、12月から介助的な支援として学生ボランティアを受け入れています。1月から不登校児の保護者3名による「親の会」を開催します。12月にコロナ罹患者が増加しました。八千種小では、LINEで見知らぬ人とつながるといったSNSのトラブルがありました。ケース会議を開催して共通理解しながら指導にあたる児童がいます。

中学校では、福崎西中では、いじめが2件ありました。教師は励ますつもりで「頑張れ」と言ったことが保護者に暴言と受け止められた事案がありました。教師の交通事故が1件あり、100%相手が悪い物損事故でした。教師のコロナ感染者2名いました。若手教師への教育指導のあり方が西中の課題かと感じています。福崎東中では、姫路市内の中学生や有職少年とつながっている生徒がいます。野球部の練習試合中に生徒同士がぶつかり、脳震とうを起こし一瞬意識を失ったので、救急車を要請しましたが大事には至っていません。教師の交通事故が2件、いずれも物損事故でした。

学童保育園の園長会は30日に開催しますので、特記報告はありません。

学級閉鎖の状況は、田原小1年3組1月16～18日、田原小5年2組1月17～18日が新型コロナウイルス感染症によるもの、高岡小1年生1月16～17日、福崎小3年1組1月17～19日、福崎小2年1組1月17～19日がインフルエンザによるもので、コロナとインフルエンザが同時進行している状況です。

(2) 連絡・報告事項

- ① 各小中学校に3学期に児童生徒の机と椅子の調査をするように指示しました。
- ② 町の意見箱に、田原小学校区の方から「登下校中の田原小の児童の元気な挨拶に元気をもらえる」とのうれしい投函がありました。
- ③ 「ふるさと学習」として、小学校1年生から中学校3年生まで、毎年学習するためのカリキュラムづくりを計画しています。

(3) 学校行事等

資料に基づき説明しました。

(4) 意見交換・今後の課題・協議事項

- ① 県指定文化財(旧郵便局)の2階での犬との同伴宿泊を試行期間を設け、許可するか検討しています。後ほどご意見をお聞かせください。
- ② 「吉識雅夫科学賞」の受賞要綱を改正しました。「兵庫県数学・理科甲子園ジュニア2022」で優勝した福崎東中学校の3名は、現要綱によると該当しません。要綱を改正したうえで、「特別賞」を贈ることにしました。
- ③ 幼・小・中の卒園卒業式への教育委員会告辞の割り振りについて、後ほど調整をお願いします。

(5) 2月の予定

資料に基づき説明しました。

(6) 検討事項

授業参観(複式学級の授業)のあり方について

(桑谷委員) 複式学級とは言え、それぞれの学年でそれぞれの授業をしていました。複雑な時間割の編成をされており、割り振りに大変な苦勞をされていることと見受けられます。

(高橋教育長) 教科書は1.2年のように2学年毎に組み立てられています。ところがこの複式学級は2.3年、4.5年ですので、教科書に沿っていないので、工夫して学年ごとに授業ができるようにしています。

(7) その他

- ① 県教委に対して、令和5年度に神崎郡への新任教員を小学校に5名、中学校では国語、美術、家庭、英語の教員を要望しています。
- ② 総務課へ「12月17日にエルデホールであったコンサート会場が、エアコンが入っていなかったのが寒かった」と投書による苦情がありました。出演者から「エアコンの雑音を避けて欲しい。」との申し出を受けてのことで、開場までに会場の温度を上げるなどの対応をしていたのですが、予め防寒対策の周知を徹底するべきだったと反省しています。

4 協議事項

- (1) 屋外体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
屋外体育施設のうち、さるびあドームについて、利用希望が集中する6月から9月の午前中をより多くの方に利用いただけるよう使用開始時間、利用区分を改正するもので、原案のとおり改正することが承認されました。
- (2) 福崎町体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
時間、卓球場の区分を改正し、「小人」の定義を明記する改正で、原案のとおり改正することが承認されました。
- (3) 八千種研修センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について
卓球場の区分を改正し、「小人」の定義を明記する改正で、原案のとおり改正することが承認されました。
- (4) 福崎町立学校施設等使用条例の一部改正について
利用時間に新たな区分を設けるもので、原案のとおり改正することが承認されました。

5 報告事項

<学校教育課>

- (1) 建設工事等の進捗状況について
資料に基づき報告しました。小学校トイレ改修工事実施設計業務委託は、令和5年度に工事実施予定の福崎小学校南校舎、高岡小学校、八千種小学校の実実施設計業務で、1月16日現在の進捗率は80%です。
- (2) 令和5年度特別支援学級と学習支援員、介助員について
資料に基づき報告しました。令和5年度の特別支援学級は、福崎小学校は知的2学級、自閉・情緒2学級、難聴の合計5学級、高岡小学校は知的1学級、田原小学校は知的2学級、自閉・情緒2学級の合計4学級、八千種小学校は自閉・情緒の1学級、合計11学級を県教育委員会へ申請しています。特別支援学級入級児童数は53人で、令和4年度より3人の減となる予定です。
中学校では、福崎西中学校は知的、自閉・情緒の合計2学級、福崎東中学校は知的、自閉・情緒、難聴の3学級、合計5学級を申請しています。特別支援学級入級生徒数は21人で、令和4年度と同じ人数の予定です。
学習支援員、介助員の配置については、各学校からの状況報告に基づき、教育委員会で必要性を判断して、配置を決めています。令和5年度の配置予定は、学習支援員小学校11人、中学校6人の合計17人、介助員小学校12人、中学校5人の合計17人とし、令和4年度と比べ、小学校で学習支援員は増減なし、介助員が1名減、中学校で学習支援員が2名増、介助員が1名増です。
- (3) 卒業式、入学式、入試等の日程について
資料に基づき報告し、出席者の割当を調整しました。

<社会教育課>

- (1) 吉識雅夫科学賞について
資料に基づき報告しました。新たに功績が顕著な部を設け、「兵庫県数学・理科甲子園ジュニア2022」で優勝し、「第10回科学の甲子園ジュニア全国大会」に兵庫県代表として出場した福崎東中学校2年生3名の功績をたたえ、吉識雅夫科学賞特別賞として表彰するものです。

(2) 「二十歳のつどい」について

資料に基づき報告しました。今年度も新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じて1月9日に開催しました。出席者は136人で、昨年度と比べて若干少ない64%の出席率となっています。対象者数は住民基本台帳から抽出しますので、福崎小学校区には外国籍の方が8名、高岡小学校区には神戸医療未来大学の学生が12名の登録があり、全て欠席でしたので出席率は下がっています。

(3) 入札結果について

資料に基づき報告しました。三木家住宅西土堀補強工事の入札は、2者による指名競争入札を12月22日に執行し、(株)神田組が税込781万円で落札しました。

(4) 工事進捗状況について

資料に基づき報告しました。三木家住宅西土堀補強工事は、工事着手にむけた準備をおこなっているところで、1月16日現在の進捗率は5%です。

(西村委員) 土堀の外観も補修するのですか。

(木ノ本課長) 全面補修はせずに、外観は今のまま、且つ土堀が倒れないようにワイヤーで補強します。補助事業になりますので、兵庫県文化財課と協議しながら進めています。

(桑谷委員) 設計はいつされたのですか。

(木ノ本課長) 令和4年度当初予算に計上するため、昨年度に概算設計をしました。

(桑谷委員) 土堀工事ができる業者として2者に限定されていたのですか。

(木ノ本課長) 県内の4者に入札通知を出して、その内2者が辞退されました。

(5) 「播磨福崎蔵書の館」ペット同伴宿泊について

資料に基づき報告しました。指定管理者から、「業績回復の一手法として「旧辻川郵便局」でのペット同伴宿泊を可としたい。」との申入がありました。

文化財保護と活用の両観点から、類似施設の事例等を参考として検討を行い、ペット同伴宿泊を可とする場合の条件を整理し、利用条件案を指定管理者に示したところ、指定管理者から案に対する回答がありました。

ペット同伴宿泊の利用客室は、旧辻川郵便局2階の2部屋の1棟貸しとし、1年間の試用期間中に、文化財保護の観点で問題があれば中止することも視野に入れ、今後、開始時期等、指定管理者と調整しながら進めます。

(中田委員) カフェスペースを通過して2階の宿泊施設に行くのですか。

(教育長) カフェスペースからの通路もありますが、別階段を主に利用されています。

(桑谷委員) ペットを一緒に宿泊させるには、もっと色々な要件が必要だと思います。

(木ノ本課長) 室内での排泄禁止、ゲージ使用徹底、一緒に寝ることを聞いています。

(桑谷委員) 料金設定はどうですか。

(教育長) 指定管理者から1頭目は無料、2頭目は5,000円との提案がありました。

(桑谷委員) 不特定多数の方が来訪される場所には、アレルギーの方もおられるので、未然に防ぐ対応の対策を考えるべきかと思います。

(中田委員) 室内での排泄が禁止ということは、外で排泄することになる。ご近所の方が困られるのでは。アレルギーを持っている人は、場合によっては救急車を呼ぶ事態になることもある。いくら掃除や消毒をしても防ぎきれないので、責任の所在をはっきりさせておく必要がある。

(桑谷委員) 同伴宿泊を可とする段階で、命の問題が発生することも有り得ることを申し入れておいてほしい。

(西村委員) 施策として、どうかと思う。

(木ノ本課長) 指定管理者には、明確な回答はしていないので、お聞かせいただいたご意見を参考に再度、利用条件の案を考えたいと思います。

(桑谷委員) ペット同伴を集客の手段にするのではなく、別の手段にするほうがよいのではないのでしょうか。

(木ノ本課長) 文化財に興味があってこられる方が、ペット同伴になった後に宿泊されてがっかりされては本末転倒です。

(中田委員) ペット同伴を売りにしている宿泊施設は、最初から設計をしている。

(教育長) ペット同伴不可と明示していても、予約の際にペット同伴の可能性を尋ねられる客があつての発想かと思う。どんな問題があるのか分からない中、赤字続きの指定管理者に最初から断りにくい状況です。不都合や問題があれば、1年間の試行期間中に対応を考え、対応しきれなかったら即中止することも考えています。いただいた貴重なご意見を踏まえ、今後、更に交渉していきたいと思います。

(6) 今後の予定

資料に基づき報告しました。

6 閉会

以 上

署名委員 桑 谷 祐 顕

署名委員 西 村 照 明